

【大学・地域共創プラットフォーム香川】

令和6年度第2回就職・産業振興部会 議事次第

開催日時：令和6年12月16日（月） 15:00 ～ 16:30

開催場所：香川大学幸町北キャンパス

法人本部5階第2会議室（高松市幸町1番1号）

議題事項

1. 令和6年度事業進捗状況について （資料1）
2. 令和7年度事業について （資料2）

報告事項

なし

その他

- ・学生の県内定着に関する変化について（香川県地域活力推進課）

令和6年度就職・産業振興部会事業進捗状況について

資料 1

【プラットフォーム取組一覧】

No.	事業方針	取組名	取組内容	開催日・開催場所	参加者数 (内WEB参加数)	参加者数 (学校別)	担当	得られた成果 (見込み)、 今後の課題など
1	1. 学生の就職選定の 実態把握と対応策の検討・実施	学生の就職選定の 実態把握【継続】	就職選定に係る実態把握に努めるため、アンケート調査を実施（地域活性化部会と連携） 就職先選定における学生と企業とのギャップ等を把握するため、県内企業向けアンケートを策定・実施する。 地域活性化部会が実施する「産学官連携交流会」の1テーマとすることを検討。	・11/21 第1回打合せ（香川県労働政策課、地域活力推進課、香川大学、ワクサボかがわコーディネーター）			県労働政策課、 県地域活力推進課、 香川大学	【得られた成果】 ・学生の就職活動と企業の採用活動の開始時期、インターンシップの取組み、学生の知りたい情報と企業のPR情報等でギャップが生じていることが判明した。 【今後の課題】 ・こうしたギャップを踏まえ、県内企業にどのように実態を知ってもらい、どのように採用活動の見直しなどに反映していただけるのかという点が課題。 ・同時に、どのように県内企業に対する各参画機関の支援につなげていくかが課題。
2		かがわーくフェア 【継続】	合同企業説明会に向けて、各機関が連携して参加学生の増員と新たな魅力づくりを行う ターゲットを明確にし、適当な開催時期について検討する ①高松商工会議所主催 ②香川県（ワクサボかがわ）主催 ③香川労働局主催	①（高松商工会議所主催） 4/20（土）【対面】 4/23（火）～29（月） 【オンライン】 ②（香川県主催） 11/23（土）【オンライン】 ③（香川労働局主催） 3月10日（月）【対面】 サンメッセ香川	①（高松商工会議所主催） 【対面】企業数100社、参加者数延115人（大学等卒業予定者90名、既卒者15名、中途採用希望者10名） 【オンライン】企業数11社、求職者数延11人 ②（香川県主催） 企業数83社、参加者数139人（学生102、既卒・一般36、保護者1）	②香川県内大学：71人、関東地方大学：4人、近畿地方大学：14人、中国地方大学：11人、四国（香川以外）地方の大学：2人	香川県、高松商工会議所、香川労働局	①高松商工会議所 1企業あたり延べ求職者数1.15名（実求職者数0.71名）と求職者の参加が非常に低調。 ②香川県 【得られた成果】 ・大学3年生を中心に県内企業をPRする良い機会となった。 【今後の課題】 ・対面とオンラインなど最適な開催方式を検討する必要がある。 ・交流会という位置付けであり、具体的にどのように成果につながったか後追いでできていない。
3	2. 地域内就職の推進に向けたキャリア支援	業種別オンライン県内企業見学ツアー 【拡充】	香川県内企業による動画等を使った業種別の企業説明会を開催 令和6年度は県外学生も対象とする	①8/21（水） ②8/30（金） ③9/3（火） いずれもオンライン	参加学生数 ①39人 ②33人 ③40人 参加企業数 18社	・香川大学 44人 ・四国学院大学 14人 ・徳島文理大学 13人 ・高松大学 8人 ・香川短期大学 27人 ・香川高等専門学校 2人 ・県外学生 4人	香川大学（キャリア支援センター）	学生アンケートの評価結果は、「満足」と「やや満足」の合計で約95%となった。 【今後の課題】 ・学生数の確保 昨年度よりも参加学生数は増加したが県外学生の申込みが予想よりも少なかった。
4		うどん県の自治体で 働く大懇談会【継続】	香川県内の自治体等の担当者やOB／OGが一堂に集まる大懇談会を開催	・9/25(水)香川大学	参加数：44人 参加自治体数：16	香川大学44人	香川大学（キャリア支援センター）	学生アンケートの評価結果は、「満足」と「やや満足」の合計で100%となった。 【今後の課題】 ・運営方法の改善 学生が希望する自治体が重複したため、聞けなかった自治体があった。
5		県内大学生・短大生・高専生キャリア 形成チャレンジ【新規】	県内企業の魅力を発信し、学生の早期のキャリア意識醸成を図ることを目的として、県内大学等OB・OGの県内企業経営者と学生の交流会を実施予定。 ・対象：大学生・短大生・高専生（県内外） ・参加経営者：(株)レクザム 住田博幸氏、(株)未来機械 三宅徹氏、(福)にこにこ福祉会 梶尾裕子氏、東海工業(株) 塚本忠男氏	12/26(木)開催予定 BBスクエア(情報通信交流館内)	県内外の大学生・短大生・高専生	県内外の大学生・短大生・高専生	香川短期大学	・県内企業の魅力発信 ・学生のキャリア意識醸成

6		外国人材活用セミナー&交流会【新規】	外国人採用の経験ない県内中小企業に対し、外国人材の活用や雇用方法等に関するセミナーを開催するとともに、外国人留学生と企業が接する機会を作る交流イベントを開催	11/11（月） 高松商工会議所	企業：28名 外国人材：15名		高松商工会議所	穴吹学園、しごとプラザ高松も同種のイベントを開催しており、共同開催を検討すべきと思われる
7	3. 地域や企業の魅力発信の強化	インタビューシップ①【継続】	学生が企業に出向いて経営者や従業員にインタビューする「インタビューシップ」の拡充（高校生）	三木高校、飯山高校、志度高校、高松商業高校、観音寺総合高校	約279名（県立高校5校） 約243社（受入企業※重複含む）	三木74名 飯山55名 高松商業(商業)10名 高松商業(英米)40名 志度30名 観音寺総合70名	香川県中小企業家同友会	・前年度実施生徒が今年度実施企業へ入社 ・共育型インターンシップ実施生徒が地元大学に推薦合格
8		インタビューシップ②【継続】	学生が企業に出向いて経営者や従業員にインタビューする「インタビューシップ」の拡充（大学生）	高松大学	・前期：9名 ・後期：0名	・前期：高松大学9名 ※「キャリア開発演習」 ・後期：0名	高松大学	・大学生が地元企業の魅力を理解できた。
9		高校、大学等のイベントへのブース設置①【継続】	高校、大学等のイベントに香川県の特産品を出展し、それを生産・製造している企業についても、興味をもってもらうための企画 ・香川短期大学教員・学生と連携し、新開発を企画 ①8/29香川短期大学での講義（漁連、JA）学生37名参加 ②9/26チヌ料理試食会 漁連、JA、学生37名参加 ③10/19,20香川短期大学祭出展 約20名参加	①8/29 香川短期大学で漁業・農業に関する講義 ②9/26 香川短期大学試食会 ③10/19,20 香川短期大学祭出展	①・②学生37名 ③20名（19日のみ、20日は担当不在のため未確認）	①・②：香川短期大学生生活文化学科食物栄養専攻37名	香川県漁業協同組合連合会、香川県農業協同組合中央会、香川短期大学	【香川県漁連】 講義については、香川県の漁業と魚、農業と農畜産物を少しでも理解してもらうために効果的だったと感じている。 継続していくことが必要かと感じている。 【JA香川中央会】 ・香川の農水産物について学生に魅力を伝える機会にはなったが、地域企業魅力発信まで至ってない ・レシピ作りだけで終わってしまい、魅力発信が不十分だった ・7月上旬に企画がはじまり、9月末にレシピが確定し、大学祭や宇多津町大収穫祭の出店まで期間が短く、学生の参加が難しいスケジュールだった
10		高校、大学等のイベントへのブース設置②【拡充】	高校の文化祭及び大学祭において、県内中小企業がワークショップなどを通して、県内中小企業の魅力を発信する取組み。具体的な職業内容や魅力を説明することにより、来場者に「職業観」や「勤労観」を学んでもらい、今後の進路選択に役立ててもらうとともに、地元中小企業側も、さまざまな業種・業界の中で暮らしを支えているということや、そこで働くことの素晴らしさを伝えることにより、中小企業の魅力を知ってもらい、将来的に地域に残る若者や地元に戻ってくる若者を増やすことにつなげることを目的として実施している。 ・アオ活in飯山高校（県内中小企業5社参加） ・アオ活in高松大学・高松短期大学（県内中小企業15社参加）	①9/6 飯山高校 ②11/2,3 高松大学・高松短期大学	①高校生112名（アンケート回答者数） ②参加者177名（アンケート回答者数）	①：飯山高校生112名 ②：中学生未満35名、高校生8名、大学生38名、社会人52名、回答なし44名	香川県中小企業家同友会	次年度から本来の目的の活動へのシフトを検討
11		地元中小企業魅力発見ツアー①【新規】	高校生を対象とする、県内企業の魅力を発信するためのツアーを開催予定	令和7年3月下旬 （春休み期間中）	県内高校生及び保護者 30名以内	県内公立・私立高校	香川県中小企業団体中央会	県内中小企業の魅力を知ってもらい、地元企業への就職に繋げる。
12		地元中小企業魅力発見ツアー②【新規】	大学生を対象とする、県内企業の魅力を発信するためのツアーを開催 伸興電線(株)、(株)タダノの工場において、実際にものづくりの現場を見学するとともに、学生と社員との交流会を行った。	12/2(月) 伸興電線(株)本社工場 (株)タダノ 志度工場	大学生9名	高松大学 2名、香川大学 7名	香川大学（創造工学部）	(今後の課題) ・実施日時の検討 ・見学先の充実

※留意事項：①取組内容には、事業の内容をできるだけ詳細に記載してください。

②開催日・開催場所、参加者数については、できる限り正確に記載してください。

③「事業を通して得られた成果（見込み）、今後の課題など」には、事業実施を通して考えたことを記載してください。来年度はこういった点を拡充したい、この組織と連携したいという改善事項も記載可です。

令和7年度以降の新規事業案について（構成員からの提案）

No.	分類	取組事項	目的・取組内容等	提案 構成員名
1	6. その他	産学連携交流サロン	・目的：県内外の大学等との繋がり（産学連携の機会）創出 ・対象者：事業者、大学等 ・内容：産学連携についての講演会、事業者及び大学との交流会 ・連携団体：香川大学、四国学院大学、徳島文理大学、高松大学、香川短期大学、高松短期大学、県労働政策課、県地域活力推進課	小豆島町
2	2. 地域内就職の推進に向けたキャリア支援	地元中小企業魅力発見懇談会	・目的：県内大学生の県内就職支援 ・対象者：県内大学生 ・内容：企業担当者と大学生とがワークショップに取り組むことで相互理解を図り、その後のインターンシップ参加などに繋げる。 ・連携団体：香川大学、四国学院大学、徳島文理大学、高松大学	香川県商工会議所連合会 （高松商工会議所）
3	2. 地域内就職の推進に向けたキャリア支援	県内学生のキャリア形成支援カフェ実施事業	・目的：県内学生の県内就職支援 ・対象者：就職活動前の県内大学生 ・内容：大手就活サイトが大都市圏で運営しているキャリア形成支援カフェを参考に、就職活動前の学生を対象としたキャリア形成支援カフェ。学生が集まりやすい大学施設（学食等を想定）を活用し、県内企業の若手社員と就職活動前の大学生が、カフェで雑談するようにざくばらんな形で、県内就職の魅力について意見交換を行うことで、学生が県内企業の魅力を見聞し、キャリア形成について考える機会を創出し、それにより県内就職を促すもの。 ・連携団体：県内大学等、経済団体	高松市（政策課）
4	2. 地域内就職の推進に向けたキャリア支援	留学生等と企業の交流会 & 合同企業説明会	・目的：留学生等と県内企業との交流を図るとともに、マッチング支援を図ることを通じて、県内企業の人材確保を支援する。 ・対象者：（参加者）外国人留学生、卒業後継続して就職活動中の外国人、定住外国人等（参加企業）留学生等の採用を検討している香川県内に事業所のある企業 ・内容：就職活動解禁前の学生を対象とした交流会と就職活動解禁後の学生等を対象としたイベント※対面又はオンライン開催 ・連携団体：大学・地域共創プラットフォーム香川（産学官全体） ・必要経費：県予算内	香川県 労働政策課
5	6. その他	企業・団体が独自に行っている取り組み（SDGs等）に学生と一緒に参加する	・目的及び内容：企業・団体が行っている取り組み（SDGs等）に学生と一緒に参加することで、課題解決や地域活性化に繋げ、また学生に企業・団体のアピールを行う。 ・連携機関：SDGsに関する講義を実施している大学及びSDGs等の取り組みを行っている企業・団体	JA香川中央会

※事業方針は、下記 1 から 5 の方針

1. 学生の就職選定の実態把握と対応策の検討・実施、
2. 地域内就職の推進に向けたキャリア支援、
3. 地域や企業の魅力発信の強化、
4. 企業人向けリカレント教育やリスクリテラシー教育の充実、
5. U・I・J ターンへの取組強化、いずれにも該当しないときは、
6. その他としてください

